

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

創刊1周年記念号

ハナモモ通信

2016年 10月

【発行】河北新報普及センター
 【編集】尚絅学院大 河北仙阪
 【エリア】名取市内
 【部数】11,000部
 【電話】022(298)2991

祝！創刊1周年 学生記者が座談会 「魅力あるハナモモ通信を作っていこう」と誓う



「これからも頑張ります！」と意気込む学生記者の皆さん

●祝！創刊1周年
 今月号で「ハナモモ通信」は創刊1周年を迎えます。仙台市青葉区の河北新報社本社で開いた座談会に、取材に携わってきた尚絅学院大の学生記者5人が、記者3人が集結、この1年を振り返るとも返るとも。これからの「ハナモモ通信」について語り合いました。

●取材を振り返り
 この1年間、名取市内の様々な話題を取材してきた感想を、それぞれが振り返りました。河北新報普及センター販売所長へのインタビューや地元のお店紹介、そして希望と勇気を与える様々な復興支援イベントを取材してきました。

●素敵な街 名取
 震災から5年半が経過して、名取も変化を遂げています。一方で、震災の記憶を後世に伝える取り組みも継続して行われています。「新しい活動に取り組み方への取材や、新しく出来た素敵なお店の紹介はまだまだ足りない」と、新たに名取に移り住んだ方々に、取材を通して被災地のメッセージを伝えることも私達の役目だと思ふと学生記者たちも、これまでの取材を通して分かったことは私達を含めたみんなが「名取が大好き」ということ、「ニュースには取り上げられないような身近な情報もどんどん発信していきたい。ハナモモ通信を読んでくれる人が元気になるように記事もたくさん取材したい」と話していました。



名取の情報を紹介した「ハナモモ通信」の紙面



笑顔でこれからの「ハナモモ通信」について話し合いました

ていこう」と最後に参加者全員で誓いました。ほかにも「こんなスポットがあるよ」「こんな特集組んではどうだろう？」などのご意見を寄せられました。学生記者たちはこれから、積極的に地域とつながり、ハナモモ通信を通して素敵な街、名取を演出していきたいと思っています。

◇亀山智美さん(3年)
 ハナモモ通信を通して名取をもっと知り、笑顔になれたいという思いで、今号の紙面にしました。

◇小山初音さん(3年)
 名取を楽しく紹介できるように精一杯頑張ります。

◇岡部吉亜さん(3年)
 魅力あふれる名取を発見し、伝えていきたいです！

◇青田沙里さん(3年)
 名取の出来事を積極的に伝えていけるように頑張ります！



学生記者による
 今後の抱負

◇白鳥楓也さん(4年)
 ハナモモ通信を通して、人と人とを繋ぎ、みなさんに新たな名取観を提供できたに嬉しです。

◇澁谷朝陽さん(2年)
 多くの人の力があるからこそ、ハナモモ通信、絶やさないで、しっかりと続けていけるように頑張ります。

◇古橋明菜さん(4年)
 名取の新鮮な情報を楽しく発信したいと思っていますので、よろしくお願ひします！

◇菊地まひろさん(2年)
 もっと名取の出来事を知ってもらえるように伝えていきます。よろしくお願ひします。



思いを乗せた旋律
名取をつなぐ

名取市をジャズで盛り上げる「2016名取ジャズフェスティバル」(以下、なとジャズ)秋の部」のメインイベントと後夜祭が9月8日に開催されました。

今回は、第1回から会場

「ビバツプス」、「田口忠誠とコンパスジャズオーケストラ」、「ジャイブユニティジャズオーケストラ」、「スライドハンパモ」であつた。ゆりあけ港朝市メイプル館前に加え、ゆりが丘公民館でも演奏が行われました。会場には、500人を超える人が訪れ椅子

た。ダイナミックで躍るものから、腰かき思ひやりが感じられるものまで様々な曲を味わうことができました。

ビクトリア・カフエ・取引所で代表まで歌ジャズ・フェスティバル・デ・デューサー・がジャズ・

午後8時からはグロトリウス・アン・ハリス・歌取店で後援業務・開催され、訪れたお客様は美味し・い料理とお酒をハ・ハー・る・脚部彰文・

「babs」・「片山知子」・「アノトリウス・フェスティバル」の奏でる音楽に心底

程嬉しい・手はないです・と・確かな手応えを感じました。

ジャズの醍醐味は、その場で作られる即興の演奏です。皆さんも一期一会のジャズのメロディーに身も心も任せてはいかがでしょうか。(白鳥颯也)

●女性 50代
地域の活動や情報等きめ細かく知ることができま
す。
紙面もきれいですね。

●男性 80代
地域の動き、また歴史を知
ることによって、市民の皆
さんは町に対する、親しみ
や、愛しさがよりますと思
います。学生の皆さん本分

●男性・50代

す。今、尚綱学院大学の「いのちの教育」講座を受けていて、前回は9月10日に参加しましたが、素晴らしい内容であるのに、受講者が少なく、少し残念でした。もっとPRしたら、多くの人が集まると思います。

[illegible]

●女性・40代
家族みんなでハナモモ通信を
楽しみにしています。地域密着NO.1の河北尚
綱学院折りがつくるハナモ
モ通信、折りに込められるの
を毎月楽しみにしています。
私は、生まれも育ちも名取
ですがハナモモ通信を読ん

●女性 50代
楽しみにしています。公民

毎号、名取の情報を盛り込んで、皆さんに楽しんで読んでもらってほしい。いろいろな場所に行かれて取材することとは大変なことも多いけど、新たな発見やまた記事になった喜びはとても大きいですよ。それにしても、ブログ負けの文章力！すごいですね。今後ともみなさん



ゆりが丘公民館で行われた守新治スペシャルバンドの演奏



片倉加壽子ピアノトリオ+ジュディスの演奏

「それ、なとジャズでは折るような思いで演奏している。本物のジャズを知っている方が主催しているから」と、いろいろ音楽を提供できるイベントだと思えます」と、意気揚々に話してくれました。

「なとジャズは、これまで計り回開催され、回を追うごとに盛り上がりつつあります。」

●女性・70代
いつも一歩踏み込んだ情報として、読んでおります。若い方々のライターに感謝です。9月号では里山再生プロジェクト是非、訪れたと思います。

●女性・40代
月一に入るハナモモを心待ちにして読むようになりました。名取の知らなかったことなど、勉強にもなります。日々の学業も大変なのに取材・発行お疲れ様です。&ありがとうございます。

(住所) 〒980-0100
 022
 仙台市青葉区五橋1
 10 河北新報普
 及センター FAX 2
 271-8333

仙台を中心に県外でも注
動しているピアニスト片倉
加壽子さん(68)は、「3



片倉加壽子さん

●女性・40代
家族みんなでハナモモ通信を
楽しみにしています。地域密着NO.1の河北尚
綱学院折りがつくるハナモ
モ通信、折りに込められるの
を毎月楽しみにしています。
私は、生まれも育ちも名取
ですがハナモモ通信を読ん

●女性 50代
楽しみにしています。公民

毎号、名取の情報を盛り込んで、皆さんに楽しんで読んでもらってほしい。いろいろな場所に行かれて取材することとは大変なことも多いけど、新たな発見やまた記事になった喜びはとても大きいですよ。それにしても、ブログ負けの文章力！すごいですね。今後ともみなさん

午後8時からはピクトリ
ーカフェ名取店で後夜祭が
開催され、訪れたお客様は
美味しい料理とお酒を飲め
ながら「勝部彰太 Haru
d baps」、片倉加
壽子ピアノトリオナジューズ
イス」の奏でる音楽に心底

ジャズの醍醐味は、その場で作られる即興の演奏です。皆さんも一期一会のジャズのメロディーに身も心も任せてはいかがでしょうか。(白鳥颯也)

●女性 50代
地域の活動や情報等きめ細かく知ることができま
す。
紙面もきれいですね。

●男性 80代
地域の動き、また歴史を知
ることによって、市民の皆
さんは町に対する、親しみ
や、愛しさがよりますと思
います。学生の皆さん本分

●男性・50代
す。今、尚綱学院大学の「いのちの教育」講座を受けていて、前回は9月10日に参加しましたが、素晴らしい内容であるのに、受講者が少なく、少し残念でした。もっとPRしたら、多くの人が集まると思います。

と考えました。実際に新たな会場でもたくさんのお客様に来場していただき『次回も楽しみにしている』と言う声もいただいた。これ

保ちつつ、新たな会場を設け、よりたくさんの人に一流のジャズを聴きに足を運んでもらえるようにする予定です。

● 女性 6人
地域の為に学生さん達が奮闘されている様子伝わってきますよ。企画や記事集め今後も期待していますよ！

●女性 3人
記事も身近な所が多く、興味深いです。子ども達も「安藤コマ名人だ〜!」と大喜びしていました。里山再生プロジェクトもいつか参加

住所) 〒980-0102
仙台市青葉区五橋1-10
河北新報社
センター FAX 2718333

